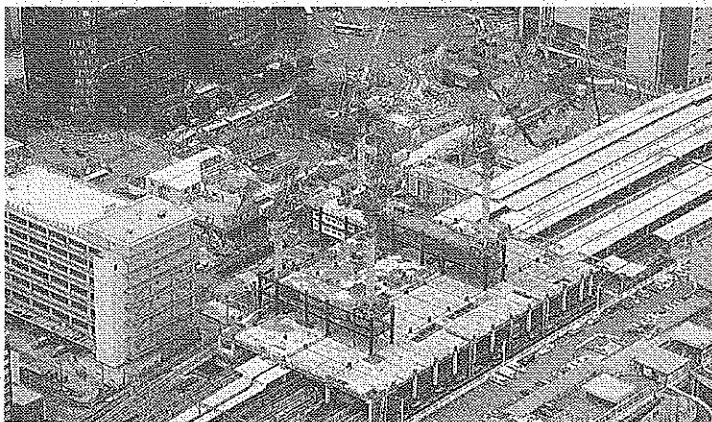


# 「阪急」の名 福岡で売れ

JR博多駅（福岡市）の新駅ビル開業まで、あと3年。ビルの核テナントとして進出する百貨店、博多阪急（仮称）を足がかりに「阪急ブランド」を広めようとする。不動産などグループ各社が動き始めている。（米谷陽一）

## 百貨店進出 機に

## 不動産・宝塚…グループ攻勢



博多阪急が入るJR博多駅ビルの工事が進んでいる。福岡市博多区、本社へリから、水野義則撮影

## 変わる 博多駅

「博多駅から徒歩11分」。近畿や首都圏が地盤の阪急不動産（大阪市）は福岡市に15階建てマンションを建設中だ。同社が九州・山口で初めて手がける物件で、博多駅までの距離の近さが売り物だ。進出のきっかけは博多阪急の開業決定だ。阪急不動産は「福岡市を中心にマンション開発を進めて大阪、東京に次ぐ拠点に」と意気込む。

博多阪急を出す阪急百貨店のグループ会社が展開する食品宅配サービスをマンション入居者に提供するなどグループ

阪急阪神東宝グループ 大阪府や兵庫県などで営業する阪急電鉄や阪神電鉄、阪急不動産などをつくる阪急阪神ホールディングス、阪急百貨店と阪神百貨店など流通業のエイチ・ツー・オーリテイリング、映画の東宝グループで構成する。傘下には計約330社あり、売上高は計約2兆円。阪急百貨店は阪急電鉄創業者の小林一三が日本初のターミナル百貨店として阪急梅田駅ビル（大阪）につくった。阪急ホールディングスと阪神電鉄が経営統合したことでグループの規模が拡大した。

「各社との連携も検討している。阪急不動産や阪急百貨店などを傘下にもつ阪急阪神東宝グループキーワードの中、九州・山口で広く知られているのが阪急電鉄が運営する宝塚歌劇団だ。30年以上前からほぼ毎年、福岡市で公演。99年以降は市内の博多座（約1500席）で定期公演している。九州・山口一円のファンで毎回ほぼ満席になる人気で、今年は8月に月組が出演する。ほかに歌劇団のプロマイドなどを扱う専門店「キャトルレーヴ」（福岡・天神）もある。歌劇団のファンの多くは女性で、百貨店の客層と重なる。博多阪急で歌劇団のイベ

ントを開くことも検討されている。キャトルレーヴにDVDを買いに来た女性ファン（40）は「阪急の百貨店が来ればサイン会が増えるかも」と早くも期待する。

阪急百貨店の幹部からも知名度アップに力を入れる。今年に入って新田信昭社長らが福岡市のホテルに地元財界人らを集めた講演を繰り返す。新田社長は「戦前に岩田屋が開業したとき、阪急の基礎をつくった小林一三の指導を受けた」と語り、九州との縁を強調した。

ただ、若い人に知ってもらうことが課題になりそうだ。調査会社シーコム生活行動研究所（福岡市）のアンケートでは、福岡県の男女計400人のうち79%が新博多駅ビルができることを知っている。阪急が入ることを知っているのは67%いたが、20代では55%にとどまった。